

令和3年度上半期の危機対応円滑化業務の実施状況

主務大臣が認定する内外の金融秩序の混乱、大規模災害等の危機発生時において、株式会社日本政策金融公庫（以下「公庫」という。）は、指定金融機関（日本政策投資銀行及び商工組合中央金庫をいう。以下同じ。）に対して危機対応円滑化業務を実施しております。

令和3年度上半期（令和3年4月～令和3年9月）の実績は以下のとおりです。

（単位：億円）

		令和3年度上半期
ツーステップ・ローン		2,156
	日本政策投資銀行向け	1,356
	商工組合中央金庫向け	800
損害担保		3,484
	日本政策投資銀行向け	1,259
	商工組合中央金庫向け	2,225
利子補給		83
	日本政策投資銀行向け	1
	商工組合中央金庫向け	82

（注1） ツーステップ・ローンの実績は、公庫が令和3年4月1日から令和3年9月末までに指定金融機関へ貸付実行した貸付金額。なお、令和3年9月末残高は4兆5,932億円（日本政策投資銀行3兆1,621億円、商工組合中央金庫1兆4,311億円）です。

（注2） 損害担保の実績は、指定金融機関が令和3年4月1日から令和3年9月末までに損害担保付き貸付け等を行ったもので、公庫が令和3年11月10日までに補償応諾した引受金額。なお、令和3年9月末損害担保引受残高（指定金融機関からの報告ベース）は2兆7,187億円（日本政策投資銀行2,723億円、商工組合中央金庫2兆4,464億円）です。

（注3） 利子補給の実績は、指定金融機関が令和3年3月末までに行った貸付け等を対象に、公庫が指定金融機関に交付した利子補給金額。

（参考） 令和3年度上半期において、損害担保付きの貸付け等について、公庫が指定金融機関に対して支払った補償金は49億円（商工組合中央金庫49億円）。また、補償金の支払後、回収があった場合に、指定金融機関が公庫に対して納付した金額は13億円（商工組合中央金庫13億円）。